



キタコブシ

科名／モクレン科

学名／*Magnolia Kobus* var. *borealis* sarg

和名／北辛夷

山地や沢沿いに自生する高さ20m位の落葉樹である。早春に白い花が咲く。10月頃になると長楕円形の袋果をつける。その袋果が裂開すると紅色の中に黒い種が入っている。時折秋風にプラプラ揺れる様子をみかける。鳥をよぶための作戦であり、野生の生命の営みを垣間見る思いである。

花 期：4～5月

分 布：北海道、本州北部

文・画：船迫 吉江（さっぽろ植物画同好会）

参考文献：北海道樹木図鑑